

常任委員会活動レポート

所管事務調査

民生

○平成16年6月4日

- ・ 防犯、防災及び公害に関する事項
- ・ 交通安全の保持に関する事項

防犯灯の設置や災害対策、交通安全の取り組みについて町民課の担当者から説明を受けた。
防犯灯は町内に4,054灯設置されており、電気料も年間3千万円を超えることから、経費削減もあり水銀灯からナトリウム灯へ

の切り替えがなされてきている。

交通安全については、交通安全指導員が信号無視の車両に気づき、横断歩道を渡っている児童生徒の上着を掴んで引き戻し、難を逃れるといった事例の報告があった。

委員からは、信号機・標識の設置要望に対する結果や、住宅の新築や増築の時に工事車両が歩道を閉鎖し、歩行者が車道を歩いていることへの対応などについて質疑がなされた。



トレーニングセンターのトレーニング室の利用状況について説明を受ける委員

総務文教

○平成16年4月12日

- ・ 社会教育に関する事項
- ・ 社会体育に関する事項

錦町にある農業者トレーニングセンター（トレーニングセンター）を皮切りに、蝦夷文化考古館、百年記念ホール、つくし学童保育所、運動公園を視察した。

トレセンでは、議員自らが体力測定プログラムを体験するとともに、トレーニング室利用による効果についての説明を受けた。中に

は、杖を使ったり、腰痛があった方が、指導員がついてトレーニングを続けてきたことで、元気になられた方が多数いるとの話があった。

札内南コミセン内にあるつくし学童保育所では、保育時間内にとのよう学習をしているのかについて質問がなされ、勉強と読書と遊びを組み合わせた学習内容とのことであった。

なお、体育施設として、パークゴルフ場が雨天で利用者がいないにも関わらず

照明がついていることについての質問には、検討したいとの回答であった。



防犯対策の説明に聞き入る委員

町内の交通事故発生状況

